



アジア太平洋地域における 文化財防災の現状と課題 (Ⅱ)

— 災害後の復旧・復興の事例と課題 —



日時

令和 4 年 12 月 21 日 (水)

12 月 22 日 (木)

15 時 00 分 ~ 18 時 00 分

事前申込制

参加費無料

12月21日 (水)

基調講演 I

日高真吾 氏 (国立民族学博物館 教授)

事例報告

各国の実情と課題 (ブータン、中国、日本、ネパール、ニュージーランド、フィリピン)

12月22日 (木)

基調講演 II

アパルナ・タンドン 氏 (文化財保存修復研究国際センター (ICCROM))

総合討議

「文化財と地域の復興 — Build Back Better を考える —」

進行: 高妻洋成 氏 (独立行政法人国立文化財機構文化財防災センター センター長)

コメンテーター: 日高真吾 氏、アパルナ・タンドン 氏

サキヤ・ラタ 氏 (立命館大学衣笠総合研究機構歴史都市防災研究所 准教授)

ビクトリア・ヒアース 氏 (エンデンジャード・ヘリテージ代表・主任修復士)

森本晋 氏 (公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所 所長)

討論参加者: 事例報告者 7 名

アジア太平洋地域における文化財防災の現状と課題 (Ⅱ)

—災害後の復旧・復興の事例と課題—

アジア太平洋地域では、毎年、洪水、地すべり、台風・サイクロン、地震、津波、高潮、火山噴火等による災害が起きています。これらの自然災害からどのように文化財を守るかを考えることは、アジア太平洋地域の国々に共通の課題と言えます。

そこで当会議では、三か年継続でアジア太平洋地域における災害時の事例や課題を共有するとともに、文化財への被害を最小限にとどめるためには平常時からどのような取り組みを進めればよいかを考える機会にしたいと思います。一年目となった昨年度は「緊急時応急対応」、今年度は「復興」における課題を抽出し、来年度はこれらの課題を整理し「減災のための取り組み」を考える、三か年一連の会議を開催いたします。

プログラム

12月21日(水) 15時00分～18時00分

15時00分 主催者挨拶

森本 晋 (公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所 所長)

15時10分 基調講演 I

日高 真吾 氏 (国立民族学博物館 教授)

15時40分 事例報告 I ブータン

カルマ・テンジン 氏
(ブータン政府内務文化省文化局文化遺産保存課 上級建築士)

16時00分 事例報告 II 中国

シュアン・ハオ 氏 (中国文化遗产研究院世界遺産センター 技官)

16時20分 事例報告 III 日本

三瓶 秀文 氏 (福島県富岡町教育委員会生涯学習課 課長補佐・生涯学習係長)

16時40分 休憩

16時50分 事例報告 IV ネパール

スレッシュ・スラス・シェレスタ 氏
(ネパール政府文化観光民間航空省 担当次官兼文化部長)

17時10分 事例報告 V ニュージーランド

アマンダ・オース 氏
(クライストチャーチシティカウンシル 主任遺産アドバイザー)
フィオナ・ワイクス 氏
(ヘリテージニュージーランド南地域事務所 地域マネージャー)

17時30分 事例報告 VI フィリピン

マイクル・ケリド 氏
(エスクエラ・タレル・フィリピン財団遺産保存開発管理事業部 担当調査官)

18時00分 閉会

12月22日(木) 15時00分～18時00分

15時00分 開会

15時05分 基調講演 II

アパルナ・タンドン 氏 (ICCROM シニアプログラムリーダー)

15時40分 総合討議 (前半)

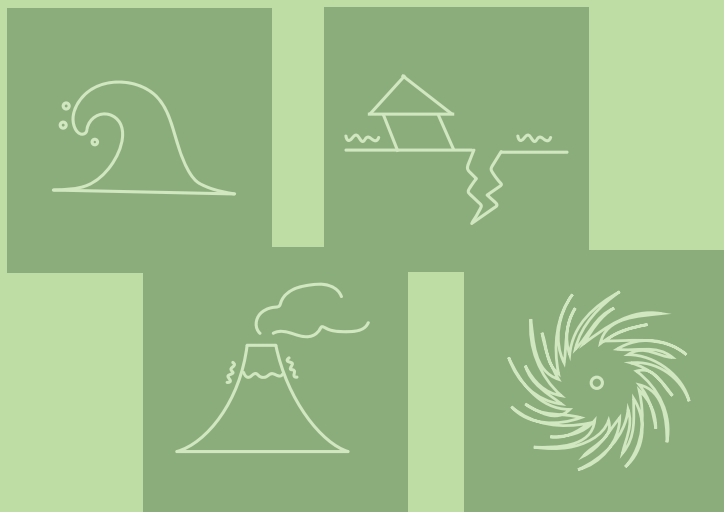
「文化財と地域の復興— Build Back Better を考える—」

進行：高妻 洋成 氏 (独立行政法人国立文化財機構文化財防災センター長)

16時30分 休憩

16時40分 総合討議 (後半)

18時00分 閉会



概要・申込方法

日時

令和4年12月21日(水)・12月22日(木) 15時00分～18時00分

開催方法

現地およびオンラインにて開催

現地会場

奈良県コンベンションセンター (奈良県奈良市三条大路1丁目 691-1)

定員

現地参加：30名 (先着順。定員に達し次第、締切といたします。)

オンライン参加：定員無し

申込方法

下記 URL にアクセスいただくか、右側の QR コードを読み込んでアクセスし、申込フォームよりお申し込みください。(現地・オンラインいずれの場合も要申込。)

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_NorBiS1GRO2wDKg4iiHJTww



締切

令和4年12月14日(水)

お問い合わせ

Eメール：uchida@simul.co.jp